

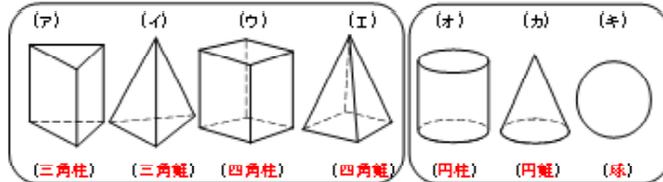
数学1ポイントレッスン資料例紹介

中学1年数学1ポイントレッスン その10

空間図形

(1)いろいろな立体

(1)[多面体]



- 上の(ア)~(エ)の立体のように、平面だけで囲まれた立体を(多面体)という。たとえば(ウ)と(エ)はそれぞれ(六)面体、(五)面体という。
- (ア)、(ウ)のような多面体を(角柱)、(イ)、(エ)のような多面体を(角錐)という。
- 底面が正三角形、正方形、...の立体で、側面がすべて合同な(長方形)である角柱を、それぞれ(正三角柱)、(正四角柱)、...といい、側面がすべて合同な(二等辺)三角形である角錐を、それぞれ(正三角錐)、(正四角錐)、...という。
- (オ)、(カ)は底面がいずれも円になっており、(オ)を(円柱)、(カ)を(円錐)という。

(2)[正多面体]

- 多面体で、1)どの面もすべて合同な(正)多角形、2)どの頂点にも面が(同じ)数だけ集まっている。この両方の性質をもち、へこみのないものを(正多面体)という。



【問題】下の表の空らんをうめて、表を完成させなさい。

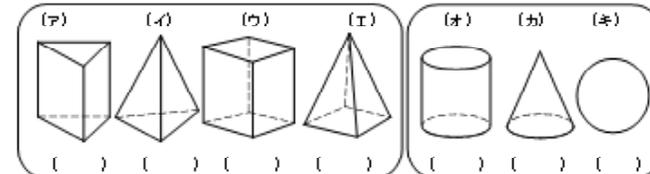
	面の形	(A)面の数	(B)辺の数	(C)頂点の数	(A)-(B)+(C)
正四面体	正三角形	(4)	(6)	(4)	(2)
正六面体	正方形	(6)	(12)	(8)	(2)
正八面体	正三角形	(8)	(12)	(6)	(2)
正十二面体	正五角形	(12)	(30)	(20)	(2)
正二十面体	正三角形	(20)	(30)	(12)	(2)

中学1年数学1ポイントレッスン その10

空間図形

(1)いろいろな立体

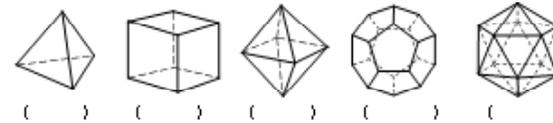
(1)[]



- 上の(ア)~(エ)の立体のように、平面だけで囲まれた立体を()という。たとえば(ウ)と(エ)はそれぞれ()面体、()面体という。
- (ア)、(ウ)のような多面体を(), (イ)、(エ)のような多面体を()という。
- 底面が正三角形、正方形、...の立体で、側面がすべて合同な()である角柱を、それぞれ(), (), ...といい、側面がすべて合同な()三角形である角錐を、それぞれ(), (), ...という。
- (オ)、(カ)は底面がいずれも円になっており、(オ)を(), (カ)を()という。

(2)[正多面体]

- 多面体で、1)どの面もすべて合同な()多角形、2)どの頂点にも面が()数だけ集まっている。この両方の性質をもち、へこみのないものを()という。



【問題】下の表の空らんをうめて、表を完成させなさい。

	面の形	(A)面の数	(B)辺の数	(C)頂点の数	(A)-(B)+(C)
正四面体	正三角形	()	()	()	()
正六面体	正方形	()	()	()	()
正八面体	正三角形	()	()	()	()
正十二面体	正五角形	()	()	()	()
正二十面体	正三角形	()	()	()	()